



37・38：端部カバー

取付説明書

四国化成の製品をお買いあげいただきありがとうございます。
末永くご愛用いただくために、この「取付説明書」をよくお読みいただき正しい施工
とご使用をお願いします。









●施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。

施工上の注意事項

1. 施工時にアルミ製品の表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので、取扱いには十分注意してください。
2. 施工完了後に取りつけ作業をしたねじ類の締め具合をもう一度確かめてください。
3. この取付説明書は、工事完了後お客様にお渡しください。

施工の前に

フェンスの種類によって梱包内容が異なりますので、十分確認してください。

名 称	形 状	数 量				
		H06	H08	H10	H12	
37：端部カバー	37：端部カバー		2	2	2	2
	縦幅決材		2	2	2	2
	トラスタッピンネジ (φ4×10 ^L)		8	8	8	8
	取付説明書		1	1	1	1
38：端部カバー	38：端部カバー		2	2	2	—
	縦幅決材		2	2	2	—
	トラスタッピンネジ (φ4×10 ^L)		8	8	8	—
	取付説明書		1	1	1	—

本体長さの調整

■ 施工は、番号順(1 → 2 → 3)に作業してください。

1 フェンス本体の切断

● 7型フェンス本体の切断

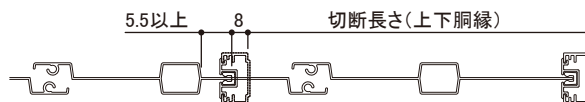
1. 必要長さを測り、上下胴縁と横取付材にケガキ線を入れてください。
2. 上下胴縁を取り外してください。

注) H10・12サイズの場合

上下胴縁から補強材を取り外し、上下胴縁より40mm短くケガキ線を入れてください。

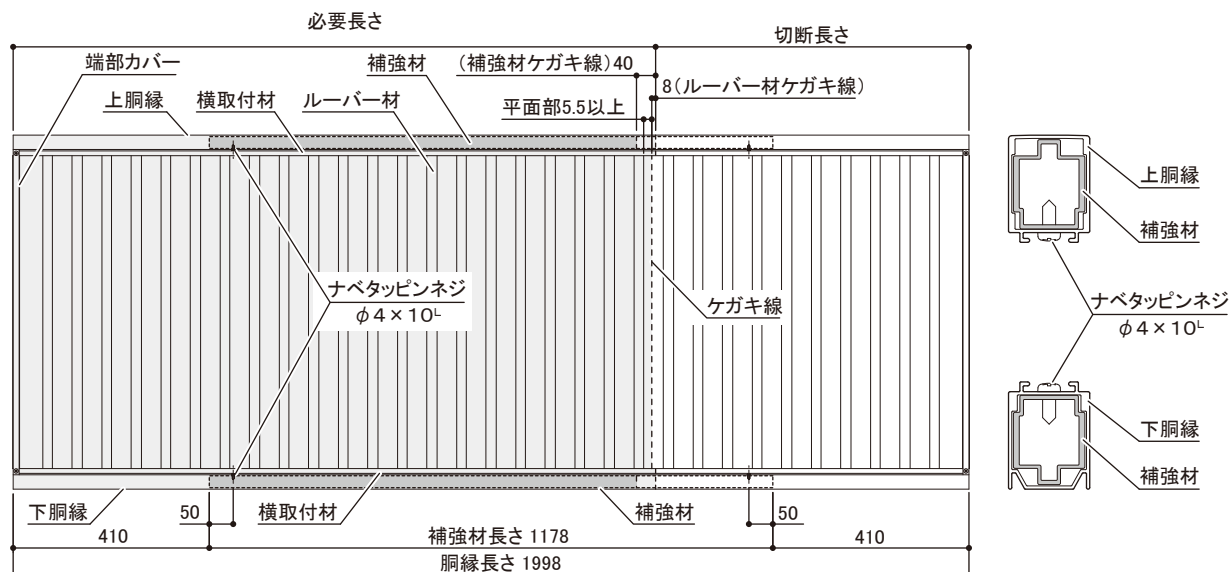
3. ルーバー材は、上下胴縁より8mm短くケガキ線を入れてください。

注) ルーバー材切断位置は、凸部より5.5mm以上平面部を残して切断してください。



4. 端部カバーと切断する箇所のルーバー材を取り外してください。

5. ケガキ線に沿って各部材を切断してください。



● 8型フェンス本体の切断

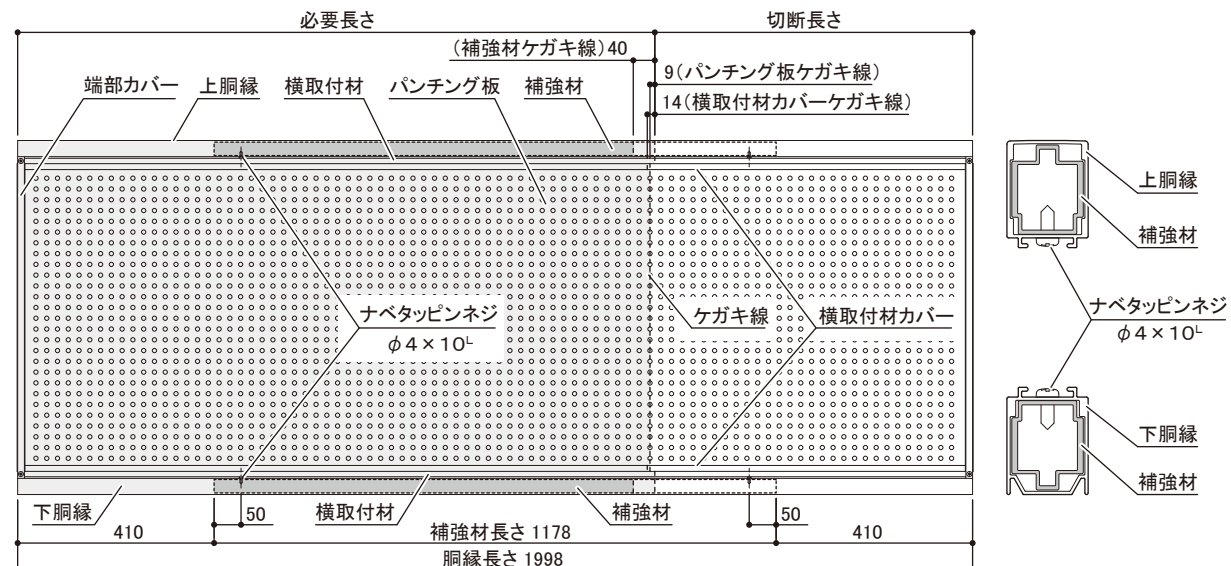
1. 必要長さを測り、上下胴縁と横取付材にケガキ線を入れてください。
2. 上下胴縁を取り外してください。

注) H10サイズの場合

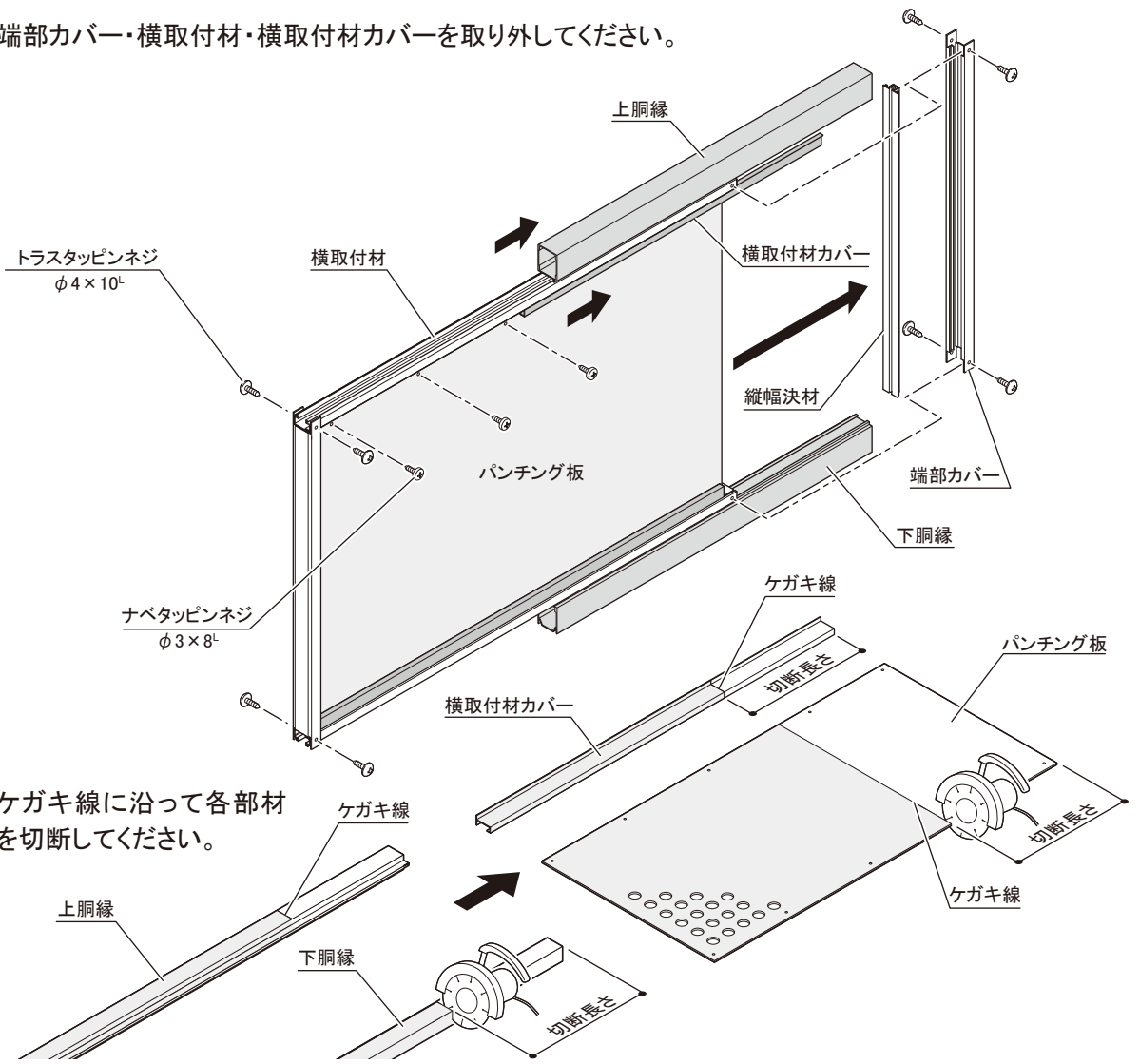
上下胴縁から補強材を取り外し、上下胴縁より40mm短くケガキ線を入れてください。

3. パンチング板は、上下胴縁より9mm短くケガキ線を入れてください。

4. 横取付材カバーは、上下胴縁より14mm短くケガキ線を入れてください。



5. 端部カバー・横取付材・横取付材カバーを取り外してください。

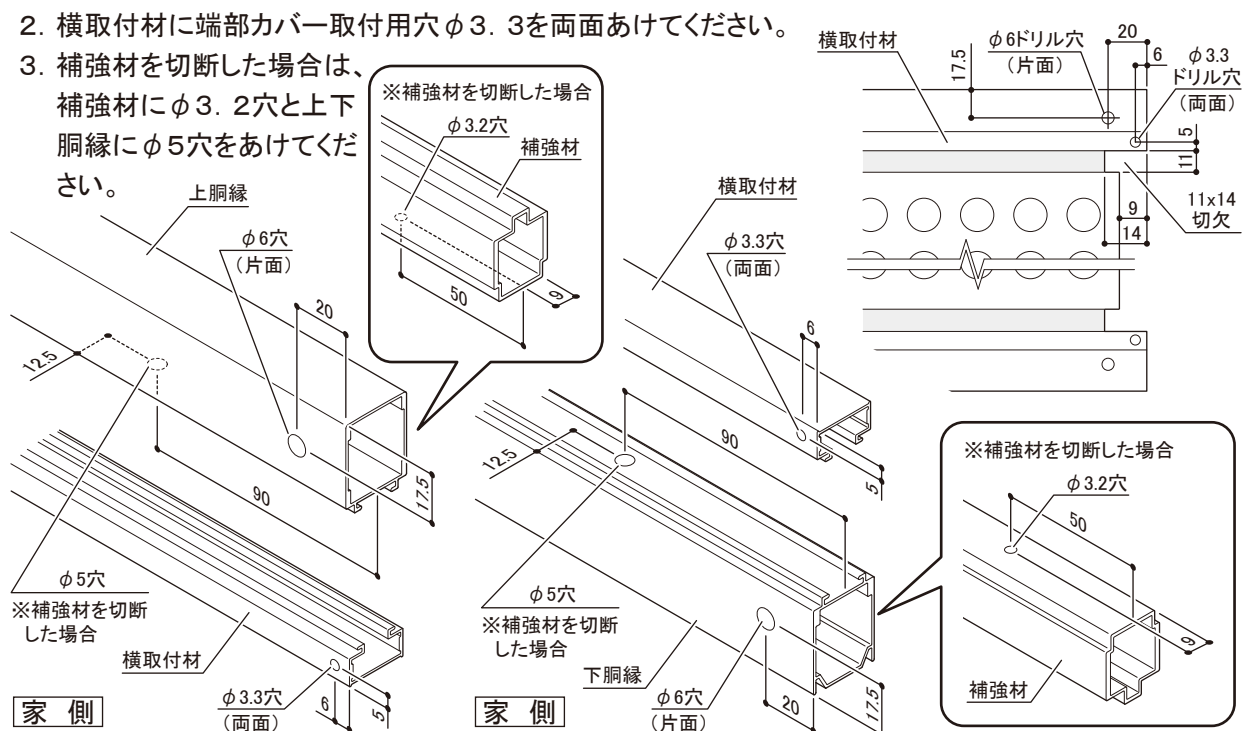


6. ケガキ線に沿って各部材を切断してください。

2 フェンス本体の穴あけ

1. 上下胴縁の片面(家側)にジョイント用穴φ6をあけてください。
2. 横取付材に端部カバー取付用穴φ3.3を両面あけてください。
3. 補強材を切断した場合は、補強材にφ3.2穴と上下胴縁にφ5穴をあけてください。

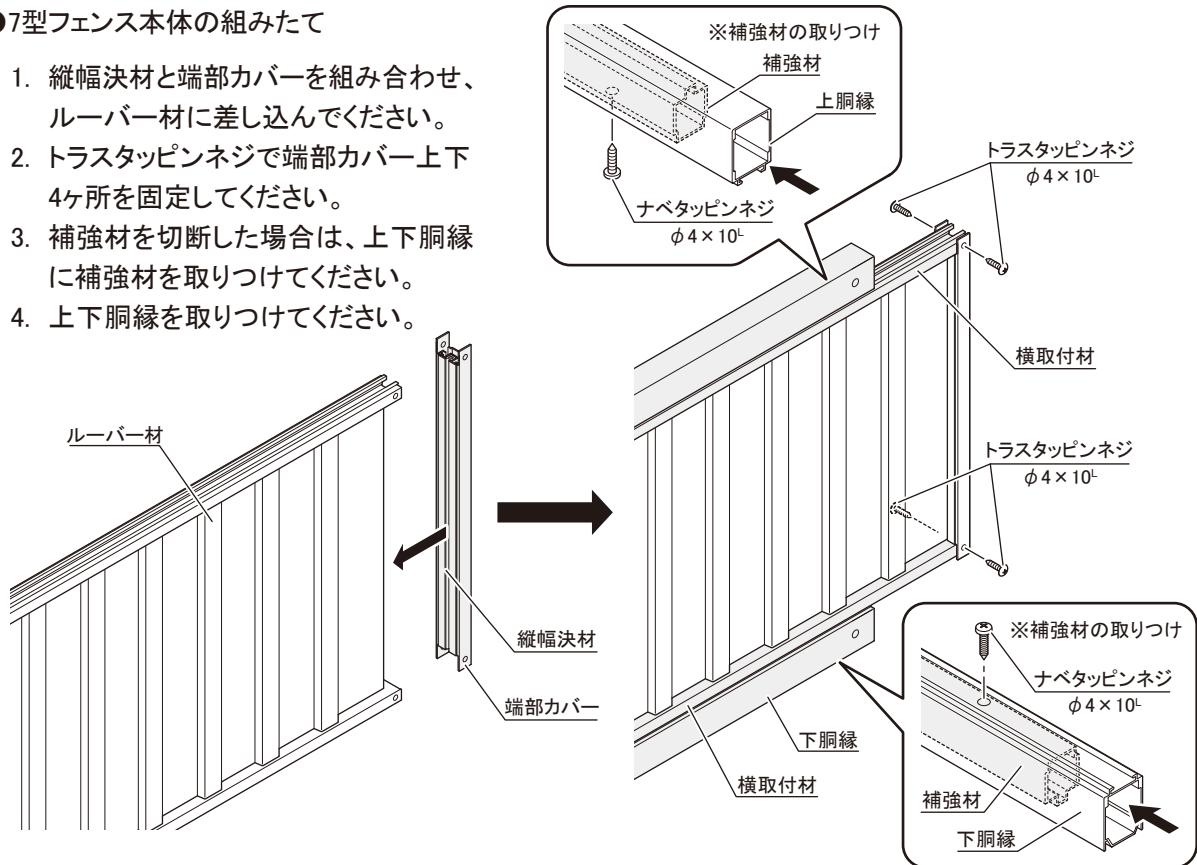
●8型横取付材の切欠加工



3 フェンス本体の組み立て

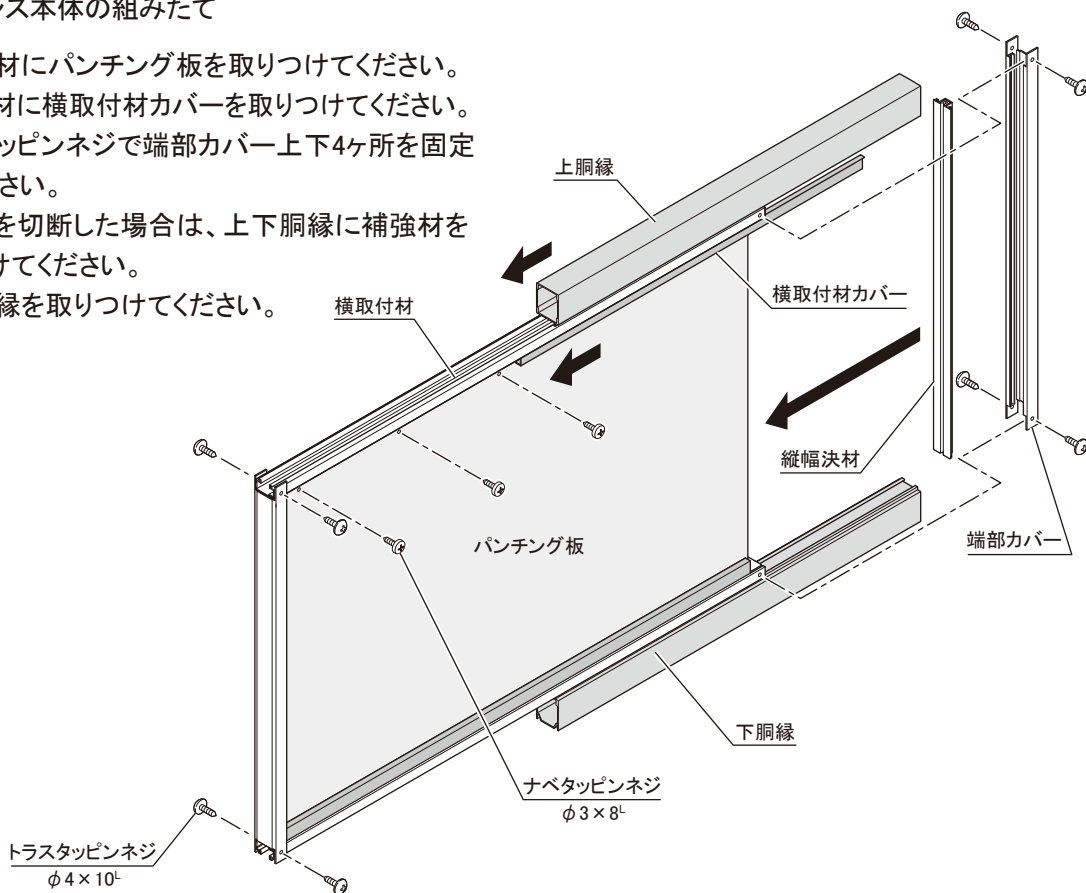
●7型フェンス本体の組み立て

1. 縦幅決材と端部カバーを組み合わせ、ルーバー材に差し込んでください。
2. トラストップンネジで端部カバー上下4ヶ所を固定してください。
3. 補強材を切断した場合は、上下胴縁に補強材を取りつけてください。
4. 上下胴縁を取りつけてください。



●8型フェンス本体の組み立て

1. 横取付材にパンチング板を取りつけてください。
2. 横取付材に横取付材カバーを取りつけてください。
3. トラストップンネジで端部カバー上下4ヶ所を固定してください。
4. 補強材を切断した場合は、上下胴縁に補強材を取りつけてください。
5. 上下胴縁を取りつけてください。



●改良のため予告なしに商品の一部を変更することがありますのでご了承ください。